臨床検査センターインフォメーション

令和4年　1月18日
NO. 2021-@54＿週報

週報①

広島市医師会臨床検査センター受託分
感染性胃腸炎検出状況（腸管病原菌含）

検出菌 ウイルス	2020年												2021年															
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月 ~5日	12月 ~12日	12月 ~19日	12月 ~26日	1月 ~2日
カンピロバクター	42	46	55	54	92	177	241	189	97	132	148	125	114	65	137	114	169	115	122	85	45	63	84	26	23	20	9	9
病原性大腸菌	22	34	39	30	24	63	60	76	52	42	41	52	39	25	52	61	55	64	63	45	42	102	62	12	10	16	6	8
腸管出血性大腸菌	1	0	0	0	1	4	0	2	1	2	0	0	1	0	0	0	1	2	3	2	0	3	2	0	0	0	0	0
サルモネラ	4	1	2	4	10	7	14	29	16	10	10	3	6	5	3	1	5	8	10	23	9	25	7	1	2	0	1	2
黄色ブドウ球菌 MSSA	6	20	11	3	9	15	15	20	13	17	18	12	14	16	33	19	39	25	17	15	20	26	21	1	5	2	4	5
黄色ブドウ球菌 MRSA	10	11	17	8	14	14	11	17	9	10	11	9	10	10	15	25	31	13	14	19	10	18	8	6	4	0	8	7
腸炎ビブリオ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	1	1	0	0	7	0	0	0	0	2	1	3	4	4	0	4	5	3	3	0	3	0	0	0
ロタウイルス	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
アデノウイルス	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
ノロウイルス	10	14	6	1	0	0	0	2	0	0	0	1	4	5	6	11	13	9	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0

週報②

広島県感染症・疾病管理センター（ひろしまCDC）
感染症週報　　令和3年第52週（12月27日～1月2日）

2　一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類 別	報告数	疾 患 名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一 類	0	発生なし	0							
二 類	6	結核	6			1		2	2	1
三 類	0	発生なし	0							
四 類	0	発生なし	0							
五 類	6	急性脳炎	1							1
		後天性免疫不全症候群	1			1				
		百日咳	1					1		
		梅毒	3					2		1
新型ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞ等感染症	151	新型コロナウイルス感染症	151	33	18	13	2	76	3	6

注）　西部 … 大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市　　西部東 … 竹原市、東広島市、大崎上島町
東部 … 三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町　　北　部 … 三次市、庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/

一般社団法人 広島市医師会 臨床検査センター
一般社団法人広島市医師会
臨床検査センター
代表電話　　0120－14－7191
http://www.labo.city.hiroshima.med.or.jp

週報③ 広島市感染症対策協議会・広島市感染症情報センター

広島市感染症週報　　令和3年第52週（12月27～1月2日）

■コメント

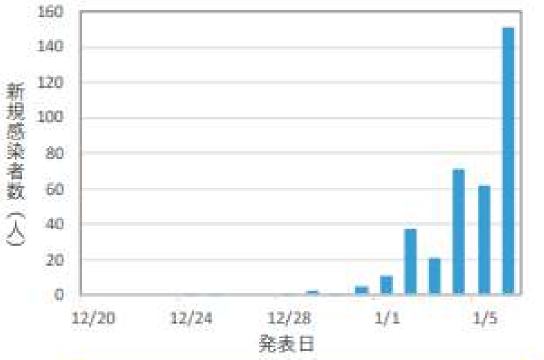
1 新型コロナウイルス感染症

第52週に76件の報告がありました。新規感染者数は、これまでに経験したことのない速度で増加しています。広島県は、国に対してまん延防止等重点措置の適用を要請しました。

感染拡大防止のため、マスクの正しい着用、手洗い、ゼロ密、換気などの基本的な対策に加え、外出の半減やPCR検査を積極的に受けるなどの対策を徹底しましょう。

【参考】感染急拡大を受けたレベルの引き上げとまん延防止等重点措置適用の要請について【R4.1.6会見】（広島県）
https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/2019-ncov/20220106.html

新型コロナウイルス感染症新規感染者数の推移（広島市）



広島県実施のPCR検査
詳しくは、下記ホームページをご覧ください。
PCR検査の実施について（広島県）
https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/269/hiroshimapcrcenter.html

2 感染性胃腸炎

冬季はノロウイルス等による感染性胃腸炎が多くなります。こまめな手洗い、便・吐物の適切な処理、次亜塩素酸ナトリウムを用いた消毒など感染予防対策を徹底しましょう。

3 梅毒

2件の報告があり、今年の累計は105件となりました。

■定点把握感染症報告状況（週報対象）

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	過去5年間平均（注）	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	過去5年間平均（注）	発生記号
インフルエンザ	インフルエンザ	－	－	9.64		小児科	流行性耳下腺炎	1	0.04	0.08	
小児科	咽頭結膜熱	7	0.30	0.33		小児科	RSウイルス感染症	3	0.13	0.38	
小児科	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	10	0.43	1.61		眼科	急性出血性結膜炎	－	－	0.05	
小児科	感染性胃腸炎	101	4.39	7.65		眼科	流行性角結膜炎	－	－	0.45	
小児科	水痘	2	0.09	0.53		基幹	細菌性髄膜炎	－	－	－	
小児科	手足口病	40	1.74	0.36		基幹	無菌性髄膜炎	－	－	－	
小児科	伝染性紅斑	1	0.04	0.22		基幹	マイコプラズマ肺炎	－	－	0.11	
小児科	突発性発しん	4	0.17	0.30		基幹	クラミジア肺炎（オウム病を除く）	－	－	－	
小児科	ヘルパンギーナ	4	0.17	0.17		基幹	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	－	－	0.03	

急増減	前週と比較しておおむね1：2以上の増減
増減	前週と比較しておおむね1：1.5～2の増減
微増減	前週と比較しておおむね1：1.1～1.5の増減
横ばい	ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数（小児科定点を含む）	36
小児科定点数	23
眼科定点数	8
基幹定点数	7

（注）過去5年間の同時期平均（定点当たり）

今週（第52週）は、年末年始の休診の影響で、報告数が少なくなっている可能性があり、前週（第51週）と適正な比較ができないことから、発生記号は表示していません。

■全数把握感染症報告状況（新型コロナウイルス感染症を除く）

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	2	111	50歳代、80歳代
5	梅毒	2	105	30歳代、40歳代
5	百日咳	1	3	50歳代